

お客様 各位

Rep No.B22061
2022年12月 13日
富士電機機器制御株式会社
事業統括部

高圧気中負荷開閉器用ベースアダプタ構造変更のお知らせ

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は弊社標準機器をご愛顧賜りまして、厚く御礼申し上げます。
掲記の件、下記のとおり製品変更を実施させていただきますので、ご高覧の上、ご高配の程
何卒宜しく願い申し上げます。
また、お手数をお掛けして誠に恐縮ですが、貴社関連部門へ変更内容をご連絡くださいます様、
ご協力の程 併せてお願い申し上げます。

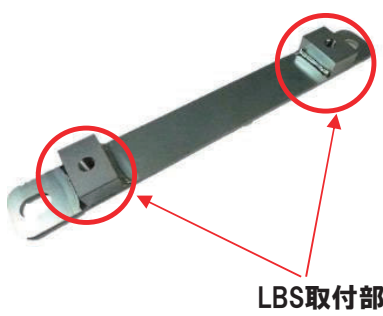
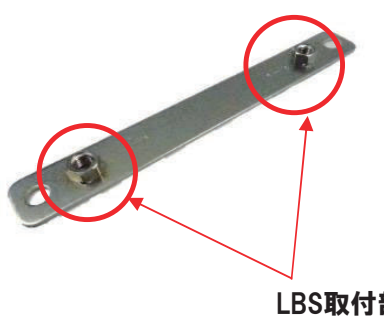
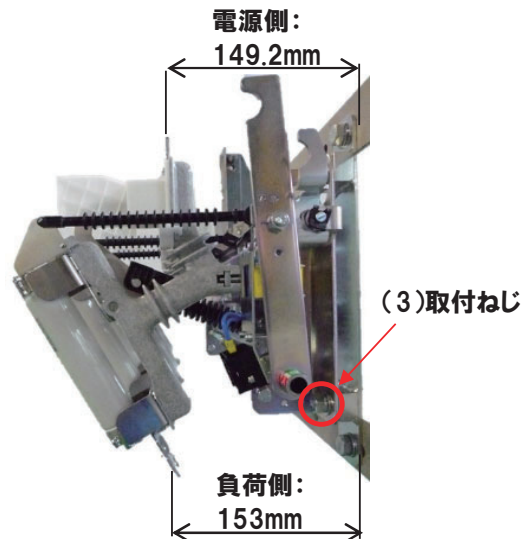
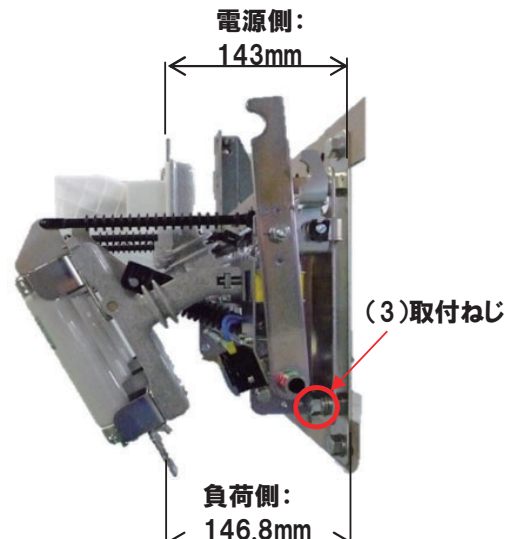
敬具

記

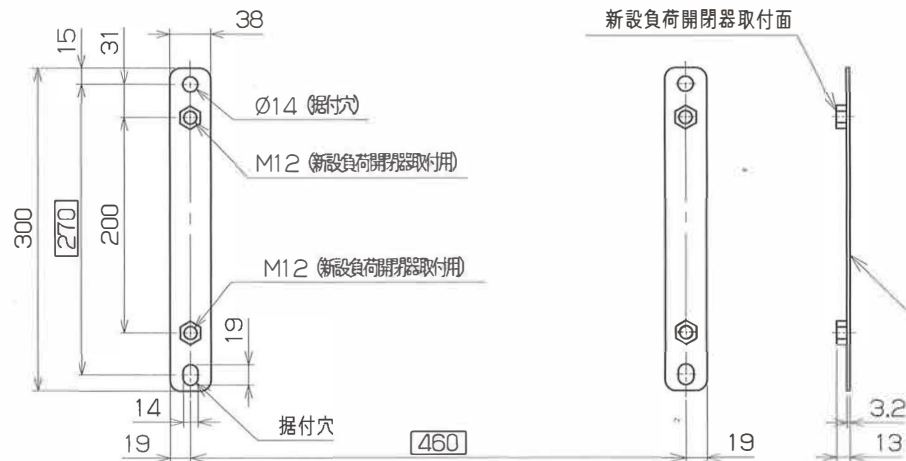
製品名	高圧気中負荷開閉器用ベースアダプタ
シリーズ、名称	LBS-6Aシリーズ
形式	LBS-AD1
変更部分	LBS本体取付部、LBS取付時の主回路部端子高さ、ベースアダプタ取付ねじ
変更内容	(1)LBS取付部の形状 (2)LBS取付時の端子高さ (3)ベースアダプタ取付ねじの形状とサイズ 【変更前】六角ボルトM10×20 ⇒ 【変更後】六角ボルトM12×20 ※詳細は添付資料を確認ください
変更理由	生産性向上のため
変更実施時期	2023年2月生産品より順次実施予定(在庫消化後)
添付資料	添付資料1:ベースアダプタの構造変更 添付資料2:ベースアダプタ外形図F88124284a 添付資料3:旧形負荷開閉器更新手順
本変更に伴う注意事項	・本変更に伴う製品性能の変更はございません。 ・LBSの配電盤組付け作業性に変更はございません。

【変更内容】

- (1) LBS取付部の形状
- (2) LBS取付時の端子高さ
- (3) ベースアダプタ取付ねじの形状とサイズ

現行品	変更品												
<p>(1) LBS取付部の形状</p>  <p style="text-align: center;">LBS取付部</p>	<p>(1) LBS取付部の形状</p>  <p style="text-align: center;">LBS取付部</p>												
<p>(2) LBS取付時の端子高さ</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>盤取付部からの高さ寸法 [mm]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電源側端子</td> <td>149.2</td> </tr> <tr> <td>負荷側端子</td> <td>153</td> </tr> </tbody> </table>		盤取付部からの高さ寸法 [mm]	電源側端子	149.2	負荷側端子	153	<p>(2) LBS取付時の端子高さ</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>盤取付部からの高さ寸法 [mm]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電源側端子</td> <td>143</td> </tr> <tr> <td>負荷側端子</td> <td>146.8</td> </tr> </tbody> </table>		盤取付部からの高さ寸法 [mm]	電源側端子	143	負荷側端子	146.8
	盤取付部からの高さ寸法 [mm]												
電源側端子	149.2												
負荷側端子	153												
	盤取付部からの高さ寸法 [mm]												
電源側端子	143												
負荷側端子	146.8												
<p>LBSを取付けた状態</p>  <p style="text-align: center;">(3)取付ねじ</p>	<p>LBSを取付けた状態</p>  <p style="text-align: center;">(3)取付ねじ</p>												
<p>(3) ベースアダプタ取付ねじ形状とサイズ バネ座金+平座金組込六角ボルト M10×20</p>	<p>(3) ベースアダプタ取付ねじ形状とサイズ バネ座金+小形丸座金組込六角ボルト M12×20</p>												
<p>LBSの配電盤組付け作業性に変更はございません。</p>													

ベースアダプタ外形及び取付ピッチ

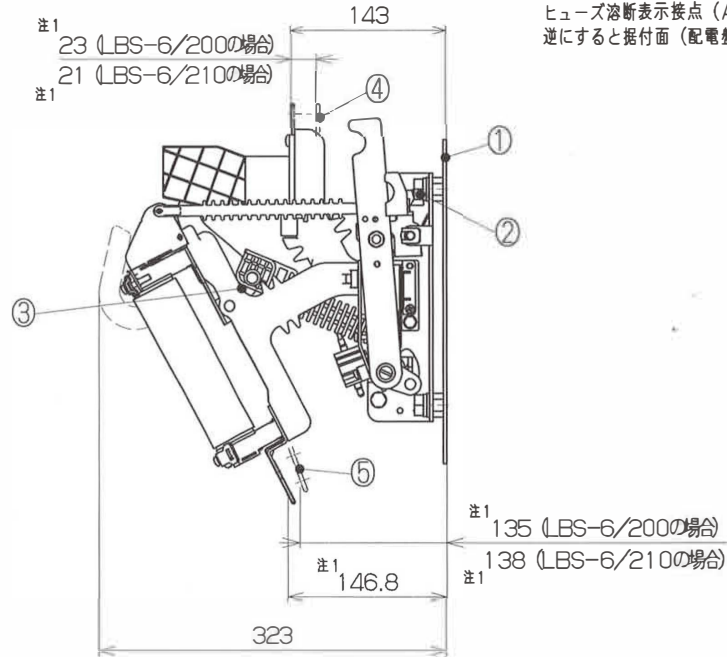
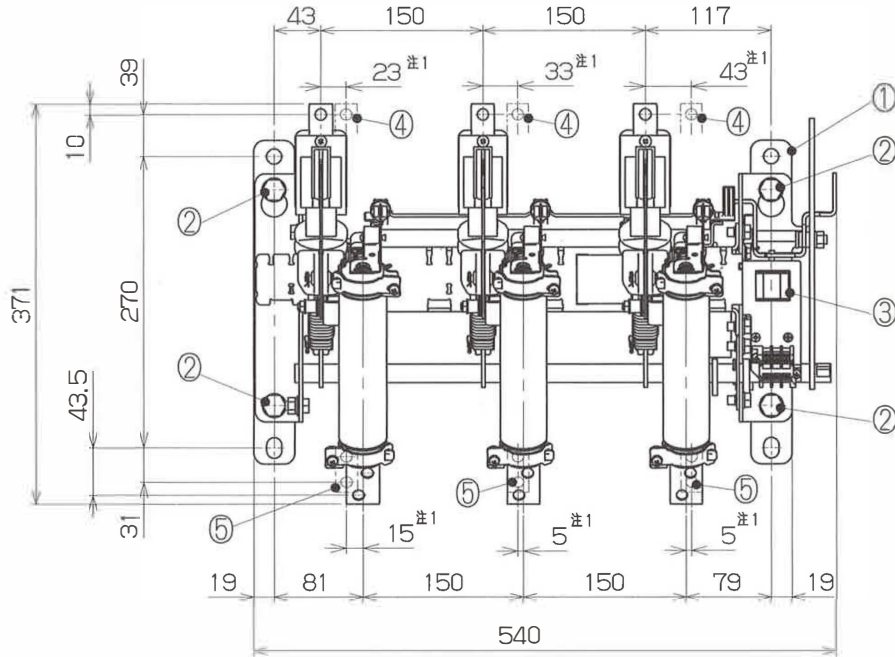


ベースアダプタ形式	LBS-AD1
用途	負荷開閉器更新用取付互換アダプタ
既設負荷開閉器形式	LBS-6/200, LBS-6/200 f LBS-6/200R, LBS-6/200 fR LBS-6/210, LBS-6/210 f
新設負荷開閉器形式	LBS-6A/200, LBS-6A/200F LBS-6A/200C, LBS-6A/200FC LBS-6A/210, LBS-6A/210F
質量	1 kg (付属ねじ含む)

No.	名称
1	ベースアダプタ
2	新設負荷開閉器取付ネジ (M12X20)
3	新設負荷開閉器本体 (供給外)
4	既設負荷開閉器電源側端子 (供給外)
5	既設負荷開閉器負荷側端子 (供給外)

- 注1) 本ベースアダプタを使用しても、主回路端子の位置は更新前後で異なります。
既設ケーブルの引きまわしを変更する、又は導体をご準備頂き、主回路の接続を行ってください。(導体は供給していません)
- 注2) 本ベースアダプタを使用しても、補助回路の端子位置は異なります。
補助回路配線の引きまわしを変更する等により、接続してください。
- 注3) 負荷開閉器詳細寸法及び付属品の取付寸法は、それぞれの外形図をご確認ください。
- 注4) 本ベースアダプタを配電盤等に取り付けるネジは供給していません。
ご準備願います。
- 注5) 本ベースアダプタを掘付面 (配電盤) に取り付けた後、新設負荷開閉器を本ベースアダプタに取り付けてください。
※ 新設負荷開閉器に補助開閉器 (AUX-7又はAUX-8) 又はヒューズ添断表示接点 (AL-3C) が付く場合、上記取付順序を逆にすると掘付面 (配電盤) への取付が出来ません。

新設負荷開閉器本体とベースアダプタの組み合わせ図



REVISIONS	① No. i, No. 2変更, 寸法4ヶ所変更し書換え 2022-12-07小野				SCALE	1:5	TITLE	DRAWING NO. / JMC CODE	F881 24 28 (4)	a
	DRAWN	DATE	NAME	APPROVED						
Ref.	CHECKED	2022-12-07	小野 依永	佐藤			高圧気中負荷開閉器用 ベースアダプタ外形図 LBS-AD1			
Fuji Electric FA Components & Systems Co., Ltd.										

This material and the information herein is the property of Fuji Electric FA Components & Systems Co., Ltd. They shall be neither reproduced, copied, lent, or distributed in any way whatsoever, for the use of any other person without the prior written consent of Fuji Electric FA Components & Systems Co., Ltd.

1 更新の準備

- ① 更新内容の確認
 - a) 主回路端子位置の変更
主回路端子位置が図4のように変わります。
 - b) 制御配線位置の変更
制御回路端子の位置が図5のように変わります。
- ② 部材の準備
 - a) 更新用LBS, ヒューズリンク(JC形)の準備
 - b) LBS付属品(ヒューズ溶断表示接点, 補助開閉器, ハリア)の準備(必要な場合のみ)
 - c) ベースアダプタ(LBS-AD1)の準備
 - d) 中継用の接続導体製作
既設主回路ケーブルの引きまわし変更で更新LBS主回路端子の接続が出来ない場合、中継用として取付を行う導体を製作願います。(供給外)
 - e) 補助回路用配線の準備
既設制御回路配線の引きまわし変更で更新LBS制御回路の接続が出来ない場合、ご準備願います。
 - f) 取付けホルトの準備
ベースアダプタを壁面に取付けるホルトをご準備願います。
(既設LBS取付ホルトが錆や損傷が無い状態であれば、既設ホルトの流用も可能です。)
- ③ 機材・工具の準備
 - a) 検電・接地等の安全処置に必要な機材をご準備願います。
 - b) 取外し・取付けに必要な工具類をご準備願います。

2 既設LBSの取り外し(図1)

- ① 停電・無電圧の確認(主回路・制御回路共)。
- ② 盤側主回路無電圧部(電源側・負荷側共)への接地線取付。(作業に支障の無い位置に取付してください。注)作業完了後接地線は確実に取り外してください。
- ③ LBSより主回路電線(又はブスバー)を外す。
- ④ LBSより制御配線を外す。
- ⑤ LBSより接地配線を外す。
- ⑥ 壁面取付ホルト(下側)を外す。
- ⑦ 壁面取付ホルト(上側)を緩める。
- ⑧ LBS本体を取り外す。
- ⑨ 壁面取付ホルト(上側)を外す。

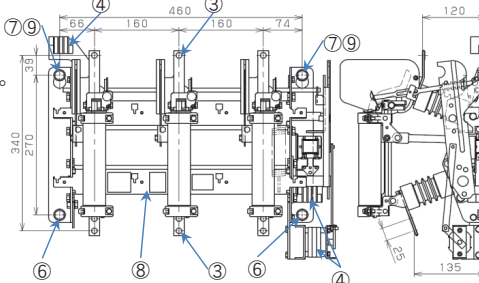


図1: 既設LBS外形

3 ベースアダプタの取付

- ① 壁面既設LBS取付穴にベースアダプタを図2のように取付ける。
(ベースアダプタは丸穴が上側になるよう取付けてください。)
- ② ベースアダプタ上側ネジ部(2箇所)にベースアダプタ付属のホルトをねじ込む。
(ベースアダプタ面とワッシャーとの隙間を10mm程度確保されるよう挿入してください。)

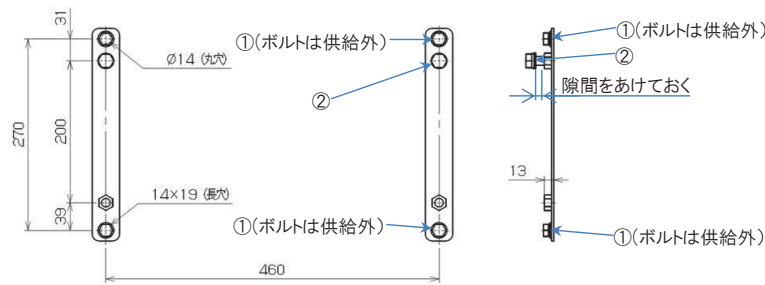


図2: ベースアダプタ取付

4 更新LBSの取付

- ① LBS本体にヒューズ溶断表示接点(AL-3C)補助開閉器(AUX-7又は8)を取付ける。
(溶断表示接点、補助開閉器が必要な場合のみ。取付方法詳細は各取扱説明書を参照。)
- ② LBS本体の上部取付穴を3.②でねじ込んだホルトに引掛ける。
(ホルトのねじ込み量が少ないと、LBSの自重でホルトが外れ、LBSが落下する恐れがあるので注意。)
- ③ LBS本体下部の取付穴(2箇所)にベースアダプタ付属のホルトをねじ込む。
- ④ ②③のホルトを締め付ける。

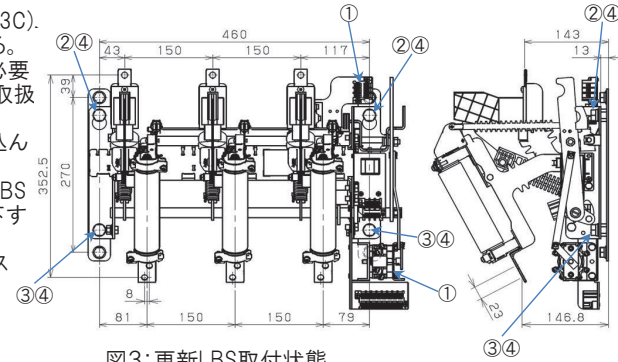


図3: 更新LBS取付状態

5 主回路・接地回路を接続する

- ① **主回路端子位置が図4のように変わっています。**
既設ケーブルの引き回しを変え主回路端子に接続してください。
接続がブスバーの場合又はケーブルの引き回し変更が出来ない場合は、中継用の接続用導体を製作し接続を行ってください。
- ② 接地端子に接地配線を接続してください。

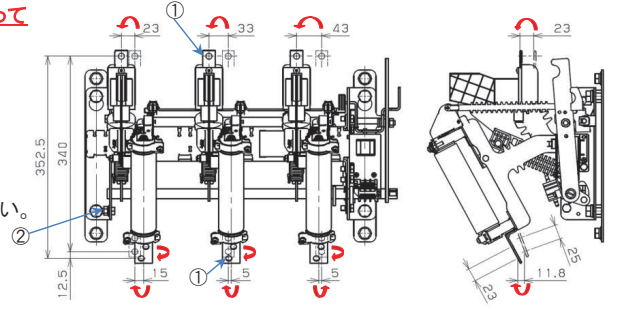


図4: 主回路端子位置

6 制御回路を接続する

- 制御回路端子位置が図5のように変わっています。**
既設電線の引き回しを変え制御回路端子に接続してください。
電線長が不足する場合、電線の張り替え又は中継端子台の追加等により配線・接続を行ってください。
注1)ヒューズ溶断表示接点の動作が瞬時動作から連続動作に変更となっています。変更により制御回路側で問題となる場合、制御回路の変更も合わせて行ってください。
注2) **AUX-8形補助開閉器を使用する場合、既設補助開閉器(AUX-3)と端子ねじサイズが異なります。**
(端子ねじサイズ: AUX-3: M4 ⇒ AUX-8: M3.5)

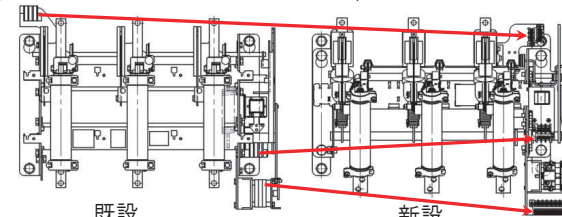


図5: 制御回路端子位置

※本図は補助開閉器にAUX-8を使用した場合を示しています。

7 ヒューズリンク・ハリアの取付

- ① LBS本体にヒューズリンクを取付ける。(取付け方法詳細はLBS本体の取扱説明書を参照。)
なお、ヒューズリンクは既設を流用せず全て新しいものを使用してください。
- ② LBS本体にハリア(SP-4D)を取付ける。(必要な場合のみ。取付け方法詳細はハリアの取扱説明書を参照。)

1 更新の準備

- ① 更新内容の確認
 - a) 主回路端子位置の変更
主回路端子位置が図4のように変わります。
 - b) 制御配線位置の変更
制御回路端子の位置が図5のように変わります。
- ② 部材の準備
 - a) 更新用LBS, ヒューズリンク(JC形)の準備
 - b) LBS付属品(ヒューズ溶断表示接点, 補助開閉器, ハリア)の準備(必要な場合のみ)
 - c) ベースアダプタ(LBS-AD1)の準備
 - d) 中継用の接続導体製作
既設主回路ケーブルの引きまわし変更で更新LBS主回路端子の接続が出来ない場合、中継用として取付を行う導体を製作願います。(供給外)
 - e) 補助回路用配線の準備
既設制御回路配線の引きまわし変更で更新LBS制御回路の接続が出来ない場合、ご準備願います。
 - f) 取付けホルトの準備
ベースアダプタを壁面に取付けるホルトをご準備願います。
(既設LBS取付ホルトが錆や損傷が無い状態であれば、既設ホルトの流用も可能です。)
- ③ 機材・工具の準備
 - a) 検電・接地等の安全処置に必要な機材をご準備願います。
 - b) 取外し・取付けに必要な工具類をご準備願います。

2 既設LBSの取り外し(図1)

- ① 停電・無電圧の確認(主回路・制御回路共)。
- ② 盤側主回路無電圧部(電源側・負荷側共)への接地線取付。(作業に支障の無い位置に取付してください。注)作業完了後接地線は確実に取り外してください。
- ③ LBSより主回路電線(又はブスバー)を外す。
- ④ LBSより制御配線を外す。
- ⑤ LBSより接地配線を外す。
- ⑥ 壁面取付ホルト(下側)を外す。
- ⑦ 壁面取付ホルト(上側)を緩める。
- ⑧ LBS本体を取り外す。
- ⑨ 壁面取付ホルト(上側)を外す。

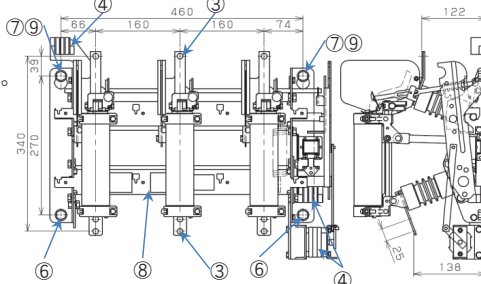


図1: 既設LBS外形

3 ベースアダプタの取付

- ① 壁面既設LBS取付穴にベースアダプタを図2のように取付ける。
(ベースアダプタは丸穴が上側になるよう取付けてください。)
- ② ベースアダプタ上側ネジ部(2箇所)にベースアダプタ付属のホルトをねじ込む。
(ベースアダプタ面とワッシャーとの隙間を10mm程度確保されるよう挿入してください。)

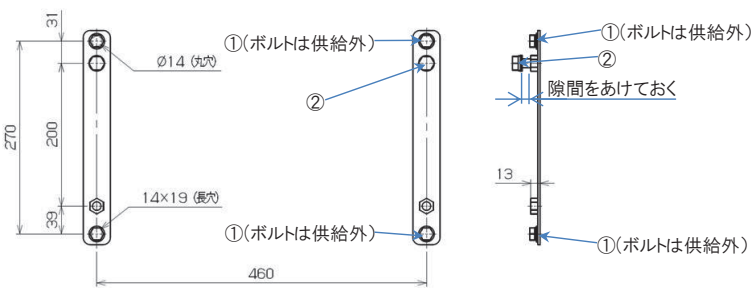


図2: ベースアダプタ取付

4 更新LBSの取付

- ① LBS本体にヒューズ溶断表示接点(AL-3C)補助開閉器(AUX-7又は8)を取付ける。
(溶断表示接点、補助開閉器が必要な場合のみ。取付方法詳細は各取扱説明書を参照。)
- ② LBS本体の上部取付穴を3.②でねじ込んだホルトに引掛ける。
(ホルトのねじ込み量が少ないと、LBSの自重でホルトが外れ、LBSが落下する恐れがあるので注意。)
- ③ LBS本体下部の取付穴(2箇所)にベースアダプタ付属のホルトをねじ込む。
- ④ ②③のホルトを締め付ける。

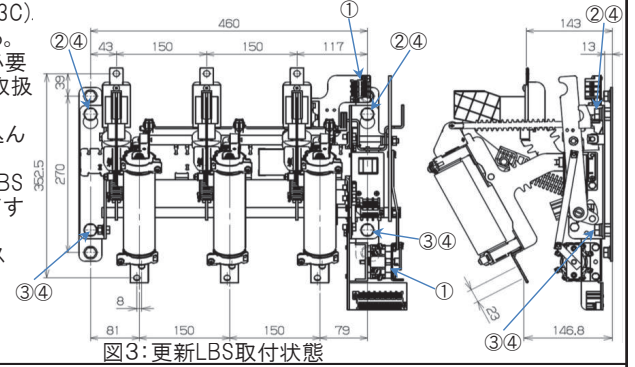


図3: 更新LBS取付状態

5 主回路・接地回路を接続する

- ① **主回路端子位置が図4のように変わっています。**
既設ケーブルの引き回しを変え主回路端子に接続してください。
接続がブスバーの場合又はケーブルの引き回し変更が出来ない場合は、中継用の接続用導体を製作し接続を行ってください。
- ② 接地端子に接地配線を接続してください。

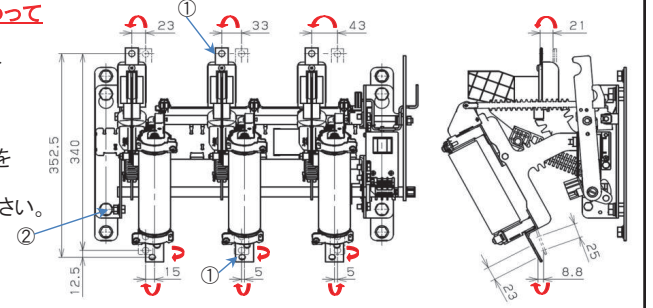
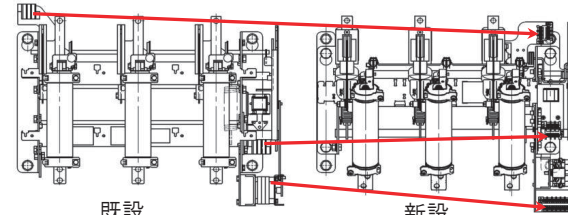


図4: 主回路端子位置

6 制御回路を接続する

- 制御回路端子位置が図5のように変わっています。**
既設電線の引き回しを変え制御回路端子に接続してください。
電線長が不足する場合、電線の張り替え又は中継端子台の追加等により配線・接続を行ってください。
注1)ヒューズ溶断表示接点の動作が瞬時動作から連続動作に変更となっています。変更により制御回路側で問題となる場合、制御回路の変更も合わせて行ってください。
注2) **AUX-8形補助開閉器を使用する場合、既設補助開閉器(AUX-3)と端子ねじサイズが異なります。**
(端子ねじサイズ: AUX-3: M4 ⇒ AUX-8: M3.5)



既設 新設
図5: 制御回路端子位置

※本図は補助開閉器にAUX-8を使用した場合を示しています。

7 ヒューズリンク・ハリアの取付

- ① LBS本体にヒューズリンクを取付ける。(取付け方法詳細はLBS本体の取扱説明書を参照。)
なお、ヒューズリンクは既設を流用せず全て新しいものを使用してください。
- ② LBS本体にハリア(SP-4D)を取付ける。(必要な場合のみ。取付け方法詳細はハリアの取扱説明書を参照。)

1 更新の準備

- ① 更新内容の確認
 - a) 主回路端子位置の変更
主回路端子位置が図4のように変わります。
 - b) 制御配線位置の変更
制御回路端子の位置が図5のように変わります。
- ② 部材の準備
 - a) 更新用LBS, ヒューズリンク(JC形)の準備
注)ヒューズリンクはJC-6/□形を準備してください。(更新LBSにJC-6/□形は使用できません。)
 - b) LBS付属品(ヒューズ・溶断表示接点, 補助開閉器, ハリア)の準備(必要な場合のみ)
 - c) ベースアダプタ(LBS-AD1)の準備
 - d) 中継用の接続導体制作
既設主回路ケーブルの引きまわし変更で更新LBS主回路端子の接続が出来ない場合、中継用として取付を行う導体を製作願います。(供給外)
 - e) 補助回路用配線の準備
既設制御回路配線の引きまわし変更で更新LBS制御回路の接続が出来ない場合、ご準備願います。
 - f) 取付けボルトの準備
ベースアダプタを壁面に取付けるボルトをご準備願います。
(既設LBS取付ボルトが錆や損傷が無い状態であれば、既設ボルトの流用も可能です。)
- ③ 機材・工具の準備
 - a) 検電・接地等の安全処置に必要な機材をご準備願います。
 - b) 取外し・取付けに必要な工具類をご準備願います。

2 既設LBSの取り外し(図1)

- ① 停電・無電圧の確認(主回路・制御回路共)。
- ② 盤側主回路無電圧部(電源側・負荷側共)への接地線取付。(作業に支障の無い位置に取付してください。注)作業完了後接地線は確実に取り外してください。)
- ③ LBSより主回路電線(又はブスバー)を外す。
- ④ LBSより制御配線を外す。
- ⑤ LBSより接地配線を外す。
- ⑥ 壁面取付ボルト(下側)を外す。
- ⑦ 壁面取付ボルト(上側)を緩める。
- ⑧ LBS本体を取り外す。
- ⑨ 壁面取付ボルト(上側)を外す。

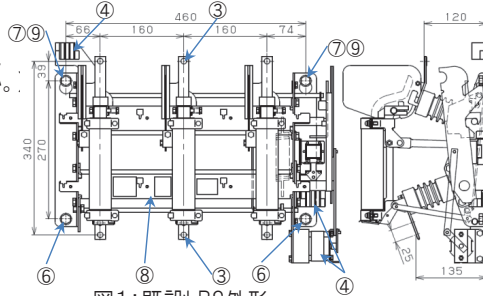


図1: 既設LBS外形

3 ベースアダプタの取付

- ① 壁面既設LBS取付穴にベースアダプタを図2のように取付ける。
(ベースアダプタは丸穴が上側になるよう取付けてください。)
- ② ベースアダプタ上側ネジ部(2箇所)にベースアダプタ付属のボルトをねじ込む。
(ベースアダプタ面とワッシャーとの隙間を10mm程度確保されるよう挿入してください。)

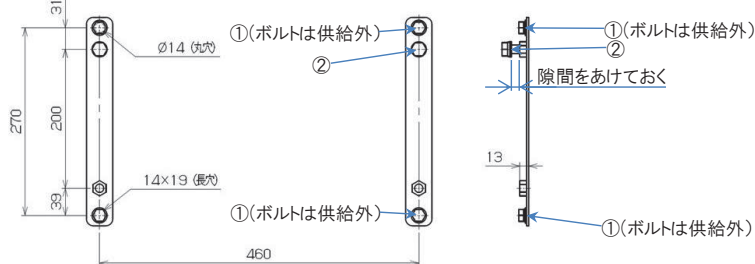


図2: ベースアダプタ取付

4 更新LBSの取付

- ① LBS本体にヒューズ・溶断表示接点(AL-3C)、補助開閉器(AUX-7又は8)を取付ける。
(溶断表示接点、補助開閉器が必要な場合のみ。取付方法詳細は各取扱説明書を参照。)
- ② LBS本体の上部取付穴を3.②でねじ込んだボルトに引掛ける。
(ボルトのねじ込み量が少なく、LBSの自重でボルトが外れ、LBSが落下する恐れがあるので注意。)
- ③ LBS本体下部の取付穴(2箇所)にベースアダプタ付属のボルトをねじ込む。
- ④ ②③のボルトを締め付ける。

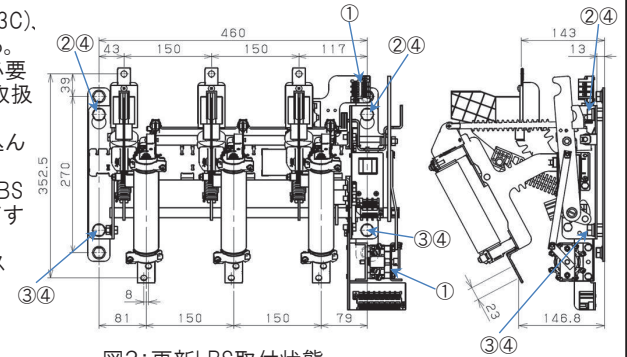


図3: 更新LBS取付状態

5 主回路・接地回路を接続する

- ① **主回路端子位置が図4のように変わっています。**
既設ケーブルの引き回しを変え主回路端子に接続してください。
接続がブスバーの場合又はケーブルの引き回し変更が出来ない場合は、中継用の接続用導体を製作し接続を行ってください。
- ② 接地端子に接地配線を接続してください。

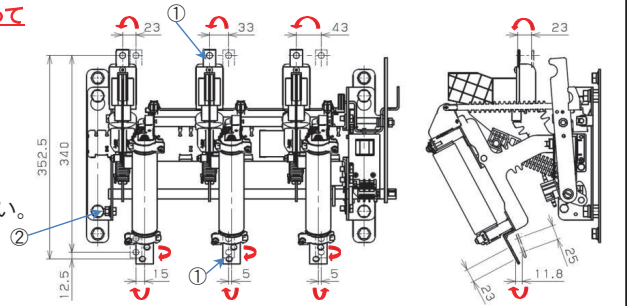


図4: 主回路端子位置

6 制御回路を接続する

- 制御回路端子位置が図5のように変わっています。**
既設電線の引き回しを変え制御回路端子に接続してください。
電線長が不足する場合、電線の張り替え又は中継端子台の追加等により配線・接続を行ってください。
注1) **AUX-8形補助開閉器を使用する場合、既設補助開閉器(AUX-3)と端子ねじサイズが異なります。**
(端子ねじサイズ: AUX-3: M4 ⇒ AUX-8: M3.5)

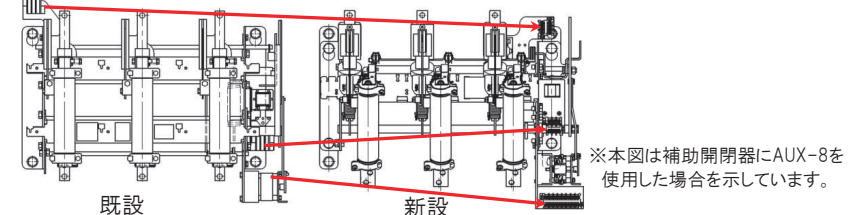


図5: 制御回路端子位置

7 ヒューズリンク・ハリアの取付

- ① LBS本体にヒューズリンクを取付ける。(取付け方法詳細はLBS本体の取扱説明書を参照。)
なお、既設のヒューズリンク(JC-6/□形)は更新LBSには使用できません。
必ず、新しいJC-6/□形ヒューズ(形式末尾にRが付かないヒューズリンク)を使用してください。
- ② LBS本体にハリア(SP-4D)を取付ける。(必要な場合のみ。取付け方法詳細はハリアの取扱説明書を参照。)